

平成 25 年度 第 3 回 JCVS 理事会議事録

日時：2014 年 1 月 10 日（金）18:00～18:30

場所：仙台国際センター 1 階小会議室 1

出席者：大橋、泉澤、丸尾、廉澤、中市、宮原、原、小林、望月、相川、
佐々木

欠席者：兼島、伊藤

議事：

1. 協議事項

(1) JCVS の立ち位置について

獣医麻酔外科学会の法人化移行を想定し、JCVS の組織運営体制の対応を検討する必要があるが生じている。まず、先に開催された会長・副会長会議の原案が示された。協議の結果、以下の結論を臨時総会に提案することとなった。

学会から切り離して別の団体として活動する選択肢もあるが、予算面、組織体制、わが国の専門医認定機構の進捗状況等を加味して、獣医麻酔外科学会の傘下（例えば、外科専門医委員会等）で活動する。

2. 報告事項

(1) 研修内容の変更点について

既に平成 26 年度研修要領小冊子としてホームページに掲載済みである以下の変更点について、報告がなされた。

- ・ 「別枠受験資格認定制度」は、当面の間は期限を設けずに継続する。
- ・ 指導専門医は、レジデントが研修プログラムの要件 4（必要な手術件数）を修了した時点で、新たなレジデントを受け入れることができる。
- ・ レジデントの第 1 術者の定義について、”その重要な部分の実施を指導専門医が行ったとしても、レジデントが第 1 術者として実施可能となるように直接指導ができた」と指導専門医が認めれば、執刀に加えることができる”を加える。
- ・ レジデントは 3 年間で 400 件以上の手術経験が必要であるが、臓器毎の手術数は 10% までの増減を認め、他の手術に置き換えることができる。
- ・ 筆頭著者の英文論文については、原著、短報、症例報告の種類を問わないこととする。

- ・ 平成 26 年度より研修施設、研修プログラムの再認定が必要となる施設は、本年度中に事務手続きを実施する。

(2) 平成 26 年度専門医認定試験について

以下の日程、場所にて実施する。

- ・ オリエンテーション：平成 26 年 5 月 16 日（金）
- ・ 試験日：平成 26 年 5 月 17 日（土）、18 日（日）
- ・ 合否判定：平成 26 年 5 月 18 日（日）
- ・ 場所：東京大学フードサイエンス棟
- ・ 問題作成手順：従来の手順に加え、専門医の相川先生、枝村先生に最終チェックをお願いします。
- ・ 過去問題の理事閲覧については、検討中であることが説明された。

3. その他

今年度の各種提出書類の認定作業は、当該委員に加えて、関東圏の専門医の先生方に依頼して実施する（10 名程度）。

以上